

守口市民体育館指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】 守口市民体育館

【指定管理者名】 オーエンス・NTTアーバンバリューサポートグループ

【評価対象年度】 令和3年度

【施設所管課名】 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課

施設のサービス水準の視点 コメント

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館や時短措置があったため、利用者数は減少傾向である。特に大体育室・会議室等はワクチン接種会場関係の使用となったため利用率は高くなっている。

しかしながら、この要因を除いた上でのこれまでの利用頻度は毎年低調であるため、昨年度からの課題である改善方策を速やかに立案し、実施するよう努められたい。

自主事業については、昨年度と比較して厳しい運営条件にもかかわらず、参加者数を増加かつ確保を図る努力に努められたことについては評価に値する。今一度、利用者のニーズ分析に基づいた積極的な事業展開を期待する。

収支状況 コメント

令和3年度については、21,998,968円の黒字決算となっている。しかしながら、主な要因はワクチン接種会場での会場使用料の増加や市からの補填金によるもので一過的なものである。

本来的な施設使用に基づく施設利用や自主事業での増加が見込まれるよう、徹底した利用者のニーズ分析と事業展開を実施しに努める必要がある。駅前であるという立地条件を活かし、「観るスポーツ」や「e-sports」などを積極的に誘致して自主事業を展開して安定した事業収入を図りつつ、計画的な修繕・改修を行うなど施設の適切な管理運営に努められたい。

市（施設所管課）による総合評価

今年度は、ワクチン接種会場というイレギュラーな事例のため、施設利用率の高い運営となっているが、引き続き利用者のニーズに沿った事業展開を効率的に実施しつつ、駅前であるという立地条件をフルに活用し、更なる利用者増加に繋がる取り組みを進められたい。

また、収支面は一転して黒字決算となっているが、こちらも通常ベースでの収支に基づくものと判断できないため、利用者のニーズに沿った積極的な自主事業展開並びに施設修繕等を行い、施設の適切な管理運営に努められたい。

アンケート調査結果から、職員についての項目においては、やや満足以上の評価となり、利用者への接遇向上が顕著であり評価すべき点である。その他項目においても、昨年度を上回る評価を得ており、利用者のサービス満足度が着実にアップしていることがうかがえ、今後も更なる利用者満足度の向上に努められたい。

結びとして、交通機関や商業施設等が集積する市の中心部という好立地を活かし、イベント等を通じての地域住民や周辺企業との新たな協働はもとより、公園施設管理者とも連携を深め、市の推進する「まちのにぎわい」を創出する一翼となり本市におけるスポーツの振興に努められたい。

総合評価

B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった